

## 大崎市民病院を受診された患者さんへ

当院では下記の研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問い合わせください。

情報の利用停止を希望された場合でも、治療に影響が出ることはありませんので、安心してお申し出ください。

研究課題名	ICUにおける身体拘束および ABCDEF バンドルの実施状況の検討 ：後方視的調査
当院の研究責任者	所 属 : 看護部 氏 名 : 佐藤 このみ
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	この研究では、大崎市民病院 ICU における身体拘束の実施状況を明らかにし、どのような患者さんの状態や治療状況で身体拘束が行われているのかを調べることを目的としています。 また、痛みの評価、せん妄(意識の混乱)の評価、早めのリハビリテーション、家族の面会やケアへの参加など、患者さんの回復を助けるために行われる包括的なケア(ABCDEF バンドルと呼ばれるケア)との関連についても調べます。 この研究の結果は、ICU での身体拘束をできるだけ減らし、患者さんがより安全で苦痛の少ない治療を受けられるようにするための今後の取り組みに役立てることを目指しています。
研究実施期間	倫理審査委員会承認後 ~ 西暦 2027年 5月31日
調査データ 該当期間	西暦 2025年 7月 1日 ~ 西暦 2026年 1月31日
研究の方法 (使用する試料等)	本研究は、これまでの診療の中で記録された電子カルテを振り返って分析する「後方視的研究」です。新たな検査や処置、採血などを行うことはありません。通常の診療以外に患者さんにご負担いただくこと

	<p>は一切ありません。電子カルテに記録されている情報を用いて、統計的に分析を行います。</p> <p>なお、本研究は大崎市民病院学術倫理委員会の承認を受けて実施いたします。個人が特定される形で結果を公表することはありません。</p>
使用する試料等	<p>電子カルテの情報を用います。用いる情報は、身体拘束の実施状況、年齢・性別・診断名などの基本情報、人工呼吸器の使用状況などの治療内容、鎮静・せん妄評価・早期離床などのケアの実施状況を含みません。</p>
試料情報の他の研究機関への提供および提供方法	<p>学会発表や論文作成等を検討しています。</p> <p>その際には、お名前や生年月日など、個人を特定できる情報はすべて削除し、個人が特定されないことがないよう配慮します。</p>
個人情報の取り扱い	<p>患者さんのお名前やカルテ番号など、個人を直接特定できる情報を削除し、研究用の番号に置き換えてデータを扱います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究用データは、パスワード管理された院内サーバーで厳重に管理します。</li> <li>・ 個人が特定される情報が、学会や論文などで公表されることはありません。</li> <li>・ 研究終了後は、一定期間保管したのち、適切に破棄します。</li> </ul> <p>この研究へのご協力は、患者さんの自由意思に基づくものです。情報の利用を希望されない場合には、下記連絡先へご連絡ください。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報を利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が学会発表などで公表されていた場合には、完全に破棄できないことがあります。この研究への情報提供を希望されない場合でも、不利益を被ることは一切ございません。また、ご本人が本研究で使用されたご自身の情報について開示の希望があった場合には、可能な範囲で対応いたします。</p>
本研究の資金源（利益相反）	<p>ありません。</p>
お問い合わせ先 (照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先)	<p>住所：大崎市古川穂波三丁目8番1号 電話：0229-23-3311 研究責任者 大崎市民病院 看護部 佐藤 このみ</p>
備考	

